

主な長岡市刊行物のご案内

★売り切れ ▲残部僅少

令和6年12月29日現在

長岡市歴史文書館、市役所なんでも窓口（アオーレ長岡東棟1F）で販売しています。

書名		内容	頒布価格 (税込)	送料
長岡市史	通史編上・下巻、資料編1「考古」、2「古代・中世・近世一」、3「近世二」、4「近代一」、5「近代二・現代」、別編民俗・文化財 ★通史編上巻・資料編3 ▲資料編1・2・4・5	通史編は写真・図表多数掲載、巻末に年表。資料編は図版・写真・古文書などを収録。別編は民俗編・文化財編を掲載。	各3,800	※
市史研究	第1号～第7号 ★第1号・第2号 ▲第3号	長岡市史編さんのなかで行われた調査・研究に関する論考など多数掲載。	各1,000	各215
長岡市史 双書No.	★1 長岡の動植物	豊かな長岡の自然環境の中で自生する植物と動物を紹介。	1,500	売切
	2 聞き書き長岡の民俗(1)	榎下町・親沢町など5地区の民俗調査記録。	1,200	310
	★3 長岡のお寺とお堂 ー明治16年寺院・仏堂明細帳ー	明治16年の寺院・仏堂明細帳を収載。	1,200	売切
	4 蔵王権現領安禪寺御用記(1) 天保9年～同12年 長岡船道と通船出入り一件留	長岡船道仲間が起こした訴訟事件の記録。	1,200	310
	5 深才村長日誌	深才村長・遠藤倉治の大正15年から昭和20年8月までの日記。	1,200	310
	6 聞き書き長岡の民俗(2)	脇川新田町・王寺川地区など5地区の民俗調査記録。	1,500	310
	★7 戦災都市の復興	長岡空襲からの復興のあゆみを検証。	1,500	売切
	▲8 長岡藩政史料集(1) 郷中支配編	江戸時代の在方の様子を伝える「為政便覧」などの史料を収録。	1,500	310
	▲9 長岡のお宮 ー明治16年神社明細帳ー	明治16年の神社明細帳を収載。	1,500	310
	▲10 村は北谷にあった ー長岡市村松町の中世を歩くー	長岡市村松町の中世の調査記録。	1,500	310
	★11 統計にみる長岡の近代	明治中期から太平洋戦争までの約40年間の統計資料集。	1,500	売切
	12 聞き書き長岡の民俗(3)	亀貝町・富島町など8地区の民俗調査記録。	1,500	310
	13 聞き書き長岡の民俗(4)	乙吉町・日越地区など5地区の民俗調査記録。	1,500	310
	14 聞き書き長岡の民俗(5)	大荒戸町・草生津町など5地区の民俗調査記録。	1,500	310
	★15 長岡藩政史料集(2) 家中編	長岡藩士589家についての仕官・家禄増減・栄辱の記録。	1,500	売切
	16 長岡の産業	用・排水事業、東山油田の発展などの論考を収録。	1,500	310
	▲17 三島億二郎日記	戊辰戦争後の長岡の復興に尽力した三島億二郎の明治3年から同11年までの交遊、業績等を紹介。	1,500	310
	18 検地帳に中世を読む	文明末年から正保3年までの検地帳を収録。	1,500	310
	19 長岡藩政史料集(3) 町方編 長岡町奉行月番日記	元文4年から寛保4年までの長岡町奉行の日記を収録。	1,500	310
	▲20 映像にみる昭和初期の長岡	宮路の奉納競馬、大雪など昭和初期の様子をビデオで紹介。	2,500	※
	21 グラフにみる長岡の現代	戦後の気象・人口・産業・教育の統計をグラフで解説。	1,500	310
	★22 長岡の地図	江戸時代以降の81点の地図を収録。	3,000	売切
	23 長岡藩政史料集(4) 長尾平蔵収集長岡藩史料	長岡城と町の沿革、藩士の役職、町人の暮らしや社会状況等の記録。	1,500	310
	24 専福寺諸事見聞雑記	11代住職・俊了の文政13年～弘化4年にかけての諸記録。	1,500	310
	25 近代長岡の漢学者高橋翠村 静雲精舍存稿	近代長岡を代表する漢学者・教育者である高橋翠村の漢詩文集。	1,500	360
	26 長岡の石造物	市内の石仏と奉納物を一覧表で掲載。豊富な写真で紹介。	2,500	360
	▲27 証言 ー市民の戦場体験	市民23人の戦場体験の聞き書きと体験者自身の記録を収録。	1,500	310
	28 近代長岡の雑誌	明治以降の長岡の人々の考え方・見方を、雑誌・新聞記事から探る。「近代長岡の雑誌刊行目録」収録。	1,500	360
	29 あったてんがの ー水沢謙一の昔話の世界ー	民話研究家の水沢謙一が収集した昔話を収録。年譜も掲載。	1,500	360
	30 越後の発掘遺跡 ー想い出の史蹟・思い出の人々ー	考古学者・中村孝三郎の業績を写真で紹介。	3,000	※
	★31 長岡藩戊辰戦争関係史料集	「長岡藩戊辰長隊長書出」など戊辰戦争関連の士卒や農民が書き残した手記などを収録。	1,500	売切
	★32 反町栄一日記	明治・大正・昭和を生き、在郷軍人団運動のリーダーとして活動した反町栄一の日記。	1,500	売切
	33 三方領知替えと天保期の村	長岡へ移転を命じられた庄内藩（山形県）が長岡藩を探索して作成した調査記録を収録。	1,500	310
	34 小林安治国訳・略註 小林虎三郎の求志洞遺稿	米百俵の故事で有名な小林虎三郎の遺稿集。	1,500	360
	★35 長岡懐旧雑誌	明治9年に小川當知が長岡城下の様子をまとめた記録。	1,500	売切
	36 三島億二郎日記(2) ー廃藩置県前後ー	明治初期の長岡の復興に尽力した三島億二郎の日記。	1,500	310
	37 山下重一・小林宏編 城泉太郎著作集	自由民権運動に参加し万民平等を唱えた長岡士族の記録。	1,500	360
	38 長岡藩政史料集(5) 御蔵と御蔵役所	長岡藩の年貢米を収納した御蔵で働いた割元・庄屋であった鈴木惣之丞の役所日記を収録。	1,500	310
	▲39 三島億二郎日記(3) ー東遊・北遊の記ー	明治10年代の長岡第六十九銀行の創設や北越殖民社事業などに奔走した様子を紹介。	1,500	310
	40 三島億二郎日記(4) ー北海道拓殖の記ー	越後村（江別市）の建設に奔走する三島億二郎の記録。	1,500	310
	41 長岡藩政史料集(6) 長岡藩の家臣団	長岡藩の分限帳を収録。人名索引付き。	1,500	310
	42 長岡の鋳物師・酒造・石工	江戸時代の長岡の職人の暮らしを紹介。	1,500	310
	▲43 再興長岡藩史料集	明治維新期、藩の復興に奔走する藩士たちの姿を紹介。東京藩邸の日誌や藩主の養育日誌など。	1,500	360

書 名		内 容	頒布価格 (税込)	送料
長岡市史 双書 No.	44 長岡城之面影 ー長岡城下年中行事ー	小川當知が長岡城下の年中行事を描く。カラー挿絵を掲載。	1,500	310
	45 山本五十六の書簡 ー長岡市立中央図書館文書資料室所蔵資料を中心にー	山本五十六が世界各地から兄・季八へ書き送った書簡や絵葉書を写真入りで紹介。青春期の肖像を筆跡と文面からたどる。	1,500	215
	46 蔵王権現領安禪寺御用記(2) 皇神御用記・御用記條簡(宝徳2年～安永元年)・御用記(宝徳2年～正徳4年)	蔵王代官・阿部信成がまとめた近世初期を中心とした古記録。王神祭、検地帳、洪水の被害を受けた社頭の再建、年中行事など。	1,500	360
	47 蔵王権現領安禪寺御用記(3) 御用記(正徳5年～明和9年)	幕府や長岡藩の御触書や災害記録など、8代將軍徳川吉宗の時代以降約60年間の長岡の姿をたどる。	1,500	360
	48 新潟県中越地震と史料保存(1) 長岡市立中央図書館文書資料室の試み	災害と史料保存がテーマ。市民と協働で取り組んだ災害対応の4年間を振り返り、長岡市型の活動を紹介。	1,500	310
	★ 49 新潟県中越地震と史料保存(2) 被災資料が地域を語る①刈羽郡桐沢村青柳家文書	中越地震後に救出された歴史資料を活用する史料集の第1弾。長岡市小国町桐沢(小国地域)の青柳家に伝わった古文書から地域の歴史を読み解く。	1,500	売切
	50 蔵王権現領安禪寺御用記(4) 御用記(安永2年～天明8年)	飢饉や水害、悠久山の祭礼などの史料、「御用記」編集者・阿部信成家の系譜、「御用記」の一覧表を収録。	1,500	310
	51 蔵王権現領安禪寺御用記(5) 御用記(寛政4年) 日並記(文化7・8年)	寛政4年「御用記」、文化7年「日並記并江戸出府中共」「御門前出入一件日記帳」、8年「日並記」「諸掛合留」「諸願書留」などを収録。端午節句・蔵王大祭、長岡と江戸の往復などの古記録を翻刻。	1,500	310
	52 長岡市公会堂 文化の殿堂がみた昭和の長岡	大正15年に開館し昭和33年に役割を終えるまでの長岡市公会堂に関する資料集。	1,500	310
	53 江戸時代の旅と旅日記(1) 伊勢・大坂・京都・江戸・鎌倉・日光・草津	近世後期、四ッ屋村・清水善七(雪海)と小林虎三郎の父・又兵衛(誠斎)の旅の記録「海岱日録」を、翻刻文とカラー写真で紹介。	1,500	310
	54 江戸時代の旅と旅日記(2) 東北への旅①	享和3年、長岡藩士・長沢茂好(高橋翠村の曾祖父)と柳町年綱の東北地方探索日記「陸奥の編笠」、文化14年、本大島村割元・長谷川家の「奥羽行」を紹介。	1,500	215
	55 江戸時代の旅と旅日記(3) 東北への旅②	文化4年、藩命により東北を探索する長岡藩士・長沢茂好と植田勝應が著した「奥羽行」を翻刻。「貴茂先生畧傳」を併録。	1,500	310
	56 近代長岡の雑誌(2)『温古の葉』と大平与次・温古談話会	温古談話会発行の『温古の葉』(明治23年創刊)を中心に、新潟県近代史学会の黎明期を語る歴史資料集。	1,500	310
	57 大正記念長岡市立互尊文庫 市立図書館の開館と戦災復興	大正7年に野本恭八郎(互尊翁)の寄附により開館した大正記念長岡市立互尊文庫に関する歴史資料集。	1,500	310
	58 蔵王権現領安禪寺御用記(6) 日並記・諸掛合留・諸願書留(文化9年)	文化9年「日並記」「諸掛合留」「諸願書留」から蔵王権現の年中行事・蔵王大祭・王神祭などを紹介。文化年間の蔵王町と長岡藩領北組・本与板組の村々との訴訟に関する記録も収録。	1,500	310
	59 新潟県産業博覧会 長岡博の開催と戦災復興・産業振興	昭和25年に長岡市で開催された新潟県産業博覧会(長岡博)に関する歴史資料集。事務局資料・会場写真・出品目録や新聞記事などの関係資料から長岡博のすがたを探索。	1,500	310
	60 古書肆弘文荘・反町茂雄と長岡 『反町茂雄文庫目録』第2集(補遺)	貴重な歴史資料を数多く見出した日本の古書業界の重鎮・反町茂雄と郷里長岡との関わりや業績を著書・書簡などの関係資料から探る。『反町茂雄文庫目録』第2集(補遺)も収録。	1,500	310
	61 蔵王権現領安禪寺御用記(7) 日並記・諸掛合留・諸願書留(文化10・11年)	文化10年「日並記」「諸掛合留」、文化11年「日並記」「諸掛合留」「諸願書留」を収録。蔵王権現の年中行事や、検地入一件などの蔵王領・長岡藩領の村々のできごとを紹介。	1,500	310
	62 新型コロナウイルス感染症と史料保存 長岡市歴史文書館の試み	広報誌や市役所各部署から提供を受けた関係文書、記録写真などを紹介。ウイルス禍における市政と市民生活、感染症対策の教訓となる歴史文書を活用する試み。	1,500	310

★ ふるさと長岡のあゆみ	図や写真を多数掲載し、長岡の歴史をわかりやすく記述。	1,000	売切
長岡の空襲	昭和20年8月1日の長岡空襲を被災の体験や証言から検証。	2,000	※
ふるさと長岡の人びと	長岡の歴史風土のなかで生まれ育った先人310人を紹介。	2,000	※
▲ 長岡歴史事典	長岡の歴史・文化・伝統・先人の営みを紹介。	3,000	※
長岡市政100年のあゆみ	長岡市政の100年を写真と年表で1年ごとに紹介。	2,500	※
郷土長岡を創った人びと	長岡市各地域のまちづくりに貢献した先人67人のエピソードを紹介。	1,000	310
震災避難所の史料 新潟県中越地震・東日本大震災	長岡市内に開設された中越地震・東日本大震災の避難所の掲示物や運営に関する事務文書などを紹介。	500	310
山古志の文書と民具	中越地震後に救出された山古志地域の古文書と民具を図版で紹介。坂牧善辰宛の夏目漱石書簡等を収録。	1,000	360
リレー講演会「災害史に学ぶ」記録誌	平成26年度の中越地震10周年事業として、災害をテーマに市内全地域で開催した講演会の記録誌。	1,000	360
新潟県中越地震・東日本大震災と災害史研究・史料保存 ー長岡市災害復興文庫を中心にー	長岡市災害復興文庫を中心に災害史研究と史料保存の取り組みを図版・解説・特論で紹介。	500	310

【郵送での購入方法】

郵送希望の場合は、頒布価格を現金書留または定額小為替で下記へお送りください。その際、送料分の切手を同封してください(切手での刊行物代金の納入は受け付けていません)。

なお、送料分について長岡市の領収書を発行することができませんのでご注意ください(郵便局の領収書を同封することになります)。

送料欄が「※」の冊子又は2冊以上希望の際は電話・FAXまたはEメールでお問い合わせください。

長岡市歴史文書館 〒940-0849 新潟県長岡市長倉西町458番地7
TEL 0258-36-7832 FAX 0258-37-3754

E-mail: rekibun@city.nagaoka.lg.jp
https://www.lib.city.nagaoka.niigata.jp/rekibun